

渋川医療センター

広報誌



令和6年度新採用者・異動者および幹部職員

基本理念

北毛地域の基幹病院として地域の医療機関と連携し、その役割を果たします。

基本方針

1. 患者さんの気持ちに寄り添った医療を実践します。
2. 十分な情報を提供し、共に考える医療を行います。
3. がん・呼吸器疾患・重症心身障害児（者）の専門病院として社会に貢献します。
4. 地域医療支援病院として、救急医療を含め地域の医療機関と連携し地域医療に貢献します。
5. 生命の尊さと人権を尊重し、安全な医療を提供します。
6. 教育・研究事業に積極的に取り組み、質の高い医療を常に目指します。
7. 良質な医療を継続的に確保するため、健全な経営と適正な運営に努めます。

【目次】

院長就任の御挨拶	1
令和6年4月1日付辞令交式について	2
第8回渋川医療センター 院内学会	3
内視鏡下手術支援ロボット ダビンチ	4

職場紹介

臨床検査科	5
-------	---

認定看護師紹介

がん看護専門看護師（看護外来）	6
-----------------	---

シリーズ

●患者さんにとって耳よりの情報 「口腔ケアの重要性について」	7
「人生会議」	8
●外来診療担当医表	9
●セカンドオピニオン担当医表	11
●患者さんの権利	11
●看護の理念、看護の基本方針	11
●編集後記	11



院 長
高橋 章夫

院長就任の御挨拶

2024年4月より3代目の院長を拝命した高橋章夫です。皆様、どうぞよろしくお願いいたします。私は開院より少し遅れて2016年6月に脳神経外科部長として赴任しましたが、渋川医療センターのある北毛地域が私の父祖の地でありますので、特別の想いをもって日々診療にいそしんで参りました。

渋川医療センターの開院当初のコンセプトは西群馬病院の持つがん治療における高い専門性、緩和ケアや結核、重心病棟を有する特殊性と、渋川総合病院の地域密着型の総合診療 - 救急医療の理想的な融合であったと思います。初代院長の斎藤龍生先生の卓越した指導力の下、目覚ましい速度で病院は発展してきました。斎藤先生の退職後、COVID-19 pandemicが病院を襲いますが二代目院長の蒔田富士雄先生の緻密で迅速な分析と事業計画に、病院職員全員が文字通り命懸けで取り組んだ結果、この最大の危機を乗り越えることができました。そして、手術支援ロボット導入、HCU、歯科口腔外科開設、透析導入などの新たなプロジェクトが始動、病院機能の高度化はさらに加速しています。

私はここで原点に立ち返りつつ、地域の皆様に信頼され、高度な医療をやさしく提供し、患者や家族を地域の医療機関とともに連携して支えていく基幹病院を目指したいと考えております。また、年頭に起こった能登半島大震災を教訓として、様々な災害に対応し得るべく、病院機能の強靱化を図ります。もとより浅学菲才の身ではありますが、病院職員と一丸となって精進する所存ですので何卒御支援下さいますようお願い申し上げます。

令和6年4月1日付

辞令交付式について

給与係長 市東 敬裕

春は新たなスタートとなる季節です。世の中では北陸新幹線の開通など、様々なことが起こっている中、季節だけはいつもどおり巡り桜の花が開花し、いつの間にかまたこの季節が訪れたことを実感しております。

そんな中、当院では今年度も院内外の異動、昇任、新入職員など95名を対象に辞令交付式を行いました。

式においては院長より一人ひとり辞令をいただき、各々が自分の役割を受け止める場になったと感じています。また、辞令を貰う歩みを見ていると各々の心境が表れているようでした。新しく社会人になり期待に胸を膨らませ楽しげに歩を進める方や、緊張でゆっくと歩を進める方、異動を受け新たな環境を確かめるように歩を進める方など、参加者のそれぞれの思いを肌で感じました。

私自身も今年は院内異動で新しい部署にこの4月より配置換となり新たなスタートとなりましたが、毎年不思議とこの時期になるとまた1年頑張ろうという気持ちになります。今年は特にその感情が芽生えているところですが、この式に参加された方たちの方が環境の変化など新たなスタートの節目ということもあり、私よりも更にそのような感情が芽生えていたのではないのでしょうか。

このようにこの辞令交付式には各々で違ったスタートが詰まっていたと思います。新入職員は社会人の仲間入りとなり、異動者は新たな環境でのスタートとなり、昇任の方は新しい部下ができ、私たちにとっても成長していくためには必要な大切な仲間が出来たと実感しております。

最後になりますが、新たな職員を迎え入れ来年の今頃、またその後も1年経つごとに地域の皆さまに一步成長した渋川医療センターを感じていただけるよう、患者さんの気持ちに寄り添った安心、安全な医療の提供を目指していきますのでどうぞよろしくお願いいたします。

最後になりますが、新たな職員を迎え入れ来年の今頃、またその後も1年経つごとに地域の皆さまに一步成長した渋川医療センターを感じていただけるよう、患者さんの気持ちに寄り添った安心、安全な医療の提供を目指していきますのでどうぞよろしくお願いいたします。



高橋章夫院長の挨拶



高橋院長から久保田歯科口腔外科医長への辞令交付



第8回 渋川医療センター 院内学会

院長 高橋 章夫

(前 教育研修委員会委員長)

第8回院内学会が令和6年1月29日16時より大会議室で対面で開催された。新型コロナウイルス感染症が第5類に移行してから初めての開催で、各部門より7演題が発表され、院内の多くの方が参加し、活発な議論が行われた。演者、演題は下記の通りである。

- 1 A病院看護部が育成したい看護師像の明確化
— 看護管理者・看護師間における看護師像共有による共有の一考察 —
4西病棟看護師長 関根晃子
- 2 外来待ち時間における取り組み — 介入前後の比較調査 —
外来看護師長 松本美紀
- 3 未収金削減に向けて — 法的措置の活用 —
財務管理係長 藤岡廉士
- 4 前立腺がん患者に対する排便・排ガスコントロール栄養指導介入の取り組み
管理栄養士 勅使河原歩美
- 5 深層学習を用いた画像再構成法 (AiCE) 画像の
放射線治療計画への影響に関する検討
診療放射線技師 泉 孔之
- 6 心臓超音波検査における内部精度管理の検討
臨床検査技師 野崎未来
- 7 CA19-9異常高値を認めた1型糖尿病の1例
臨床研究部長 正田純史

どの発表も洗練され、わかりやすく構成されており、甲乙つけがたいものであったが、厳正な審査の結果、野崎未来 臨床検査技師が最優秀演題に輝き、勅使河原歩美 管理栄養士が優秀演題として選出された。

院内学会については、所轄である教育研修委員会で、特定のテーマに絞って演題を募る方式の導入が議論されているが、より良い診療連携のためには、各部署の活動をよく知ることが重要であり、普段直接関わることがない部門の活動に触れることができるのは現行の形式の大きな利点であろう。今後も議論を続けながら、この学会をさらに発展させていくことが望まれる。



最優秀賞 野崎臨床検査技師



優秀賞 勅使河原管理栄養士

内視鏡下手術支援ロボット ダビンチ

内視鏡外科センター長 吉成 大介

2023年10月末に、当院へも最新の内視鏡下手術支援ロボットであるIntuitive社のDa Vinci Xi (以下ダビンチ)が導入されました(図1)。北毛地域の医療機関へのダビンチの導入は初となります。2024年4月26日現在までに、ダビンチを使用して大腸癌手術27例、肺癌手術7例、前立腺癌手術7例が施行されております。

内視鏡下手術(腹腔鏡下手術および胸腔鏡下手術)は、手術器械やカメラ

を挿入するための5mmから12mmの穴を開けて行う手術で、腫瘍を取り出したりするための最も大きな傷は5cm前後と身体への負担が小さく、80歳代や90歳代の高齢の患者様にも手術を受けて頂けるようになりました。しかし、内視鏡下手術で使用する手術器械の先端は直線的で、回転させる、開閉する動作しかできず、手術操作が難しい場面も多々ありました(身体に開けた穴から棒状の器械を挿入して手術をする感覚です)。また、手術器械やカメラを、動かす支点となる腹壁や胸壁から奥へ挿入するほど、手振れの影響を受けやすくなります。

ダビンチを用いた内視鏡下手術では、ダビンチの手術器械の先端には関節機能があり、術者の手の動きを伝えて複雑な動きが可能となります(図2)。また、手振れしないカメラ、手術器械に備わる手振れ補正機能、人間の手の3倍細かく手術器械を動かせる機能(手を3mm動かすと、手術器械は1mmだけ動く)によって、従来の内視鏡下手術よりも圧倒的に繊細な手術が可能となりました。特に、骨盤の奥深くで行う直腸癌手術や前立腺癌手術では、関節機能によって手術器械同士のぶつかりや手術器械と内臓・骨盤壁とのぶつかりを避け、これまで不可能であった手術操作が可能となります。現在、ダビンチを用いて手術を行いながら、日々、その有用性に驚かされています。今後も引き続き安全に配慮しながら、メリットの多いダビンチ手術を、患者様に提供していきたいと考えております。

(写真提供 Intuitive社)



図1

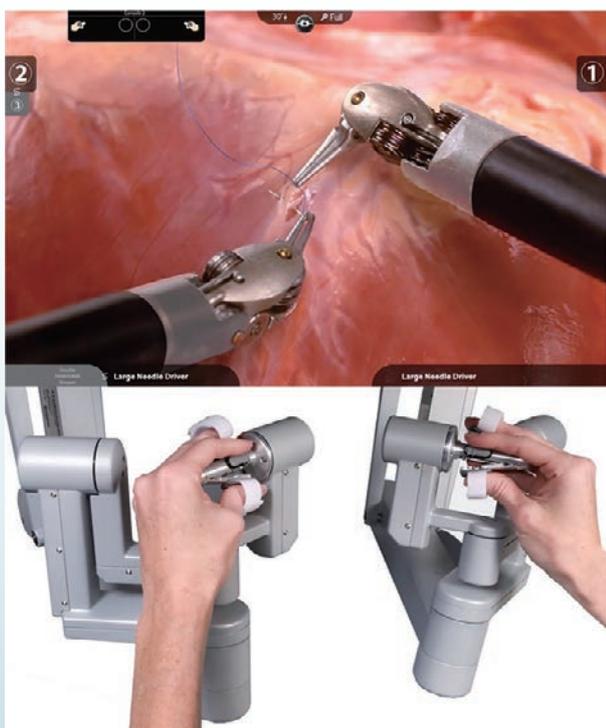


図2

副臨床検査技師長 田島 秀昭

臨床検査科は臨床検査科長1名、病理診断科医長2名、臨床検査技師18名(3月時点)で構成され、夜間・休日の緊急検査など365日24時間体制で対応し、精度保証された質の高いデータを迅速に提供することで地域医療に貢献できるよう努めています。当院における“臨床検査技師”のお仕事をご紹介します。

➤ 検体検査(生化学・免疫検査、血液検査、輸血検査、一般検査)

様々な分析装置を用いて血液や尿などの検査を行っています。採血後1時間以内での結果報告を目標に、業務の効率化や迅速化を図り、病気の診断や治療の効果判定などに貢献しています。輸血検査では全自動輸血検査装置を用いて検体の取り違えや、結果誤判定等のヒューマンエラーの防止に努めています。また、新型コロナウイルスの抗原検査も迅速に対応しています。

➤ 細菌検査、遺伝子検査

感染症が疑われる喀痰や血液などの材料を培養して、原因となる起炎菌を見つけ出し有効な薬(抗菌薬)を調べています。結核菌の遺伝子検査(PCR検査)も行っており、診療に貢献しています。また、院内感染対策チーム等にも積極的に参画し、院内の感染防止対策推進活動を行っています。

➤ 生理検査

手足と胸部に電極を装着し心臓より発生する電気現象を記録することで、不整脈や虚血性心疾患等の有無を調べる心電図検査や、超音波を出す探触子を用いて臓器の形態や大きさ、機能等の評価、病変の有無を調べる超音波検査などを行っています。これらの検査は、患者さんのご理解・ご協力が必要不可欠ですので、検査時に不安なことなどがありましたらお気軽にお尋ねください。

➤ 病理検査(組織診断・細胞診断・病理解剖)

内視鏡や手術により得られた胃や大腸などの「組織」を材料として行う組織診断と、喀痰・尿などから得られた「細胞」を材料として行う細胞診断を行っています。細胞診断では、細胞検査士の資格を持つ臨床検査技師がスクリーニングを行っています。また、病理解剖(剖検診断)も院内で実施しています。



認定看護師紹介



がん看護専門看護師（看護外来）

看護部 副看護師長

がん看護専門看護師・緩和ケア認定看護師 本多 昌子

かつて不治の病いと言われた「がん」は、医学の進歩によって治療方法が確立されてきています。しかし、がん患者さんの抱える悩みは相変わらず深刻です。がん看護専門看護師は、患者さんやご家族の悩みに向きあい、できるだけ軽くなり和らぐことをめざして取り組んでいます。

この悩みはからだの不調や不自由さだけにとどまりません。病いとともに毎日を暮らしていくことの苦しみは「なってみなければわからない」と患者さんは教えてくれます。患者さんやご家族がどのようなことに苦しんでいるのか。ご本人だけでなくご家族の考えも聴かせていただきながら、病いとともに生きる意味に向きあうことの専門家として「聴き・伝え・ともに考える」ことを活動の軸にしています。

通院しながら病いとともに生活されている患者さんやご家族の相談に応じる場を、看護外来といいます。耳慣れないこの名称は新しい考え方から生まれたもので、がん看護専門看護師もそこで活動します。深刻な病状や治療について説明されても、これまではその戸惑いを家庭のなかで抱え込んでしまいがちでした。いままで自分を支えてくれた友人にさえ、いまの状況を打ち明けられず、孤独のなかへ追い込まれてしまう姿に出遭うこともめずらしくありませんでした。これでは、家庭そのものが社会やコミュニティから孤立してしまうかもしれません。からだの症状や気分の落ち込みとその緩和治療という枠を超えて社会やコミュニティとの関係を見直して、それをご自身で整えることのお手伝いもさせていただきたいと願っています。

看護外来では、患者さんとの対話を何よりも大切にしています。看護外来で話を聞いてもらって気持ちの整理ができ楽になった、がんに罹ったことは仕方ないと思い直し治療を頑張る気持ちになれたという声で、私たちも支えられています。看護外来をご希望の方は、当院かかりつけ診療科の外来看護師へいつでもお声掛けください。





口腔ケアの重要性について

言語聴覚士 菊地 典子

口腔ケア（口の中をキレイにすること）は食後の歯磨きなど、私たちの生活習慣の中で欠かせないものになっています。

しかし、毎日歯を磨くのは面倒くさい、と時々さぼってしまったり、習慣だからなんとなく歯磨きをしている、という方もいるかもしれません。

口の中を清潔に保っておくことは、私たちが健康に過ごすためにもとても重要な役割をもっています。

今回は口腔ケアがなぜ大切なのか、について紹介します。



口腔ケアの目的

口腔ケアの目的には、体全体の健康を保つことや、嚥下機能（飲み込みの力）の維持・向上、誤嚥性肺炎の予防などがあります。

口の中をキレイに保つことで自浄作用が働く、ご飯を美味しく食べられる、たくさん話すことができるなど、たくさんのメリットがあります。その結果、生活に活気が出たり、活動的になることで体力維持につながります。

また、寝ている間など口から何も食べていない時でも、口の中が汚れていると、細菌が唾液とともに気管を通って肺まで届いてしまったときに、誤嚥性肺炎を起こしてしまうリスクがあります。

● 高齢者の口腔内の特徴

高齢者は若年層に比べ、下記の特徴があるため、口腔内を清潔に保つことがより大切です。

- ① 口腔内が乾燥する
虫歯・歯周病の進行、口臭の原因になる
- ② 自浄作用の低下
口腔内細菌の増殖につながる
- ③ 虫歯や歯周病が多い
唾液で流れない細菌により歯周病などにかかりやすくなる
- ④ 治療跡や入れ歯が多い
つめものや義歯と粘膜の間などに細菌が増殖しやすい
- ⑤ 味覚の低下
自浄作用低下により舌苔が付きやすく、味を感じにくくなる



最近では、オーラルフレイル（口の動かしづらさなどを感じる一歩手前の口腔の衰え）やオーラルサルコペニア（口腔に関わる筋肉に認める筋力低下）といった口腔問題の概念も提唱されており、もしも病気などで入院した場合、口腔の問題は身体機能回復や入院期間、自宅退院復帰率などと関連するといわれています。

いつまでも美味しく食事をしたり、楽しくおしゃべりしながら健やかな生活を送れるよう、口の中は常にきれいにしておきましょう！



人生会議

患者相談支援センター 医療福祉相談室 ソーシャルワーカー 落合 翼

みなさんは子どもの時、夏休みの宿題は終わりましたか？私は締め切り間際に慌てて答えを写したのを覚えています。漫画家の手塚治虫さんは、締め切りのない仕事は「おそらくまったく進行しないにちがいない。」と語りました。物事が完成するために締め切りはとても大切なものですね。

私たちも皆、締め切りのある人生を歩んでいます。27か国語にも翻訳された「死ぬ瞬間の5つの後悔」という本を書いたブローニー・ウェアさんは、「死が迫ってくる前に、誰もが避けられない死に正面から向き合い、受けとめることができたら、手遅れにならないうちに、人生で大切なものの優先順位を変えることができる。」と語っています。本当にその通りではないでしょうか。

近年、「人生会議」という言葉を耳にすることが増えました。「人生会議」とは人生の締め切りを念頭に、あなたにとって大切な人と、あなたの大切なことを共有する過程です。「会議」というと肩に力が入りそうですが、何か結論を出さなくてはいけないものではなく、大切なことを共有する「過程」に意味があります。医療現場では、延命や蘇生措置のことが注目されがちですが、「何を大切にしたいか」や「思い」なども共有するのが人生会議であり、むしろそちらの方が重要ではないでしょうか。「自分にとって本当に大切なこと」を自分だけで気づくのは簡単なことではありません。人と話す中で、明らかになることも多く、ご入用であれば、是非医療福祉相談室もご活用下さい。

対話で人生会議をするのが難しければ、エンディングノートを活用してみるのも良い方法です。渋川市・榛東村・吉岡町では、「ハッピーエンディングノート」という名前のエンディングノートを発行しており、各行政窓口で無料配布しています。また、当院でも「マイストーリーノート」を無料配布しています。

みなさんにとって、本当に大切なものが明らかになることを願っております。





澁川医療センター 外来診療担当医表

(令和6年4月1日現在)

診療科	時間帯	月	火	水	木	金
一般内科	午前 (予約)				モリ カズヨ 森 一世	
	午前				カワシマ チエコ 川島 智恵子	
循環器内科	午前	ナカノ タカヒデ 中野 考英(北関) (第1,3,5週) ヤマギシ トシハル 山岸 敏治 (第2,4週)	マツオ ヤエ 松尾 弥枝(北関) (第1,3,5週) イワサキ トシヤ 岩崎 俊弥(北関) (第2,4週)	ミキ ユウコ 三樹 祐子(心血セ) (第1,3,5週)(予約制) クリハラ ジュン 栗原 淳(心血セ) (第2,4週)		ヤマギシ トシハル 山岸 敏治
	午後				ナカシマ グニキ 中島 邦喜(北関) (第2週) ツボイ エイトシ 坪井 栄俊(北関) (第4週)	
脳神経内科	午後		クロサワ リョウジ 黒澤 亮二(太記)	ヤナギサワ タカユキ 柳澤 孝之 (第1,3,5週13:30~)		ミチザキ ヒトミ 道崎 瞳(群大)
呼吸器内科	午前	オオサキ タカシ 大崎 隆	アライ フヒト 新井 史人(群大)	クワコ トモヒト 桑子 智人	シン ユウキ 申 悠樹	クワコ トモヒト 桑子 智人
	午前	ヨシイ アキヒロ 吉井 明弘	ムラタ ケイスケ 村田 圭祐	ツチャ ユキコ 土屋 友規子	サクライ レイコ 櫻井 麗子(群大)	ワタナベ サトル 渡邊 寛
	午前	サイトウ リュウセイ 斎藤 龍生	オナガ ノリアキ 砂長 則明(群大)	サイトウ リュウセイ 斎藤 龍生	オオサキ タカシ 大崎 隆	ヨシイ アキヒロ 吉井 明弘
	午前		マスタ トモミ 増田 友美(群大)			
	午前から 14時迄	オチアイ マイ 落合 麻衣	オチアイ マイ 落合 麻衣	オチアイ マイ 落合 麻衣		オチアイ マイ 落合 麻衣
	午前		ワカマツ イクオ 若松 郁生(群大)		クロイワ ユウヤ 黒岩 裕也(群大)	
内分泌・ 代謝内科	午前			ヨシノ サトシ 吉野 聡(群大)	ショウダ ヨシヒト 正田 純史	シミズ トモヒコ 清水 智彦
	午後	シミズ トモヒコ 清水 智彦	シミズ トモヒコ 清水 智彦	ヤマダ マサノブ 山田 正信(群大) (第1週 14:00~)		ヤマダ マサノブ 山田 正信(群大) (第3週 14:00~)
小児科 (重心のみ・予約制) 小児神経(てんかん)予約制	午後			イノウエ フミタカ 井上 文孝(重心)		
	午後	イダ クニコ 井田 久仁子 (小児神経)				
血液内科	午前			アカシ ナオキ 明石 直樹		
	午前	カナヤ シュウヘイ 金谷 秀平	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	マツモト モリオ 松本 守生	マツモト モリオ 松本 守生	ミハラ マサヒロ 三原 正大
	午後 (予約)		オガワ ヨシユキ 小川 孔幸 (第3週)			
	午前	サイトウ アキオ 斎藤 明生	ミハラ マサヒロ 三原 正大	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	インダ アツシ 磯田 淳	サイトウ アキオ 斎藤 明生
	午前	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃		カナヤ シュウヘイ 金谷 秀平	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	オオサキ ユウヘイ 大崎 洋平(群大)
	午後		サワムラ モリオ 澤村 守夫			
消化器内科	午前	ナカジマ ヨシミ 中島 良実	サトウ ヒロコ 佐藤 洋子	ヤマザキ ユウイチ 山崎 勇一(群大)	ムラカミ タツマ 村上 正真(群大)	オオシマ ケイイチ 大島 啓一
	午前	キムラ ユウコウ 木村 有宏	スガ タカシ 須賀 孝慶	ヒロカワ トモユキ 廣川 朋之	ナガシマ タモン 長島 多間	スズキ ヒデユキ 鈴木 秀行(原野日赤)
緩和ケア科 (予約制)	午後	コバヤシ ゴウ 小林 剛		ホシノ シュンヤ 星野 隼矢	コバヤシ ゴウ 小林 剛	ホシノ シュンヤ 星野 隼矢
精神腫瘍科 (予約制)	午後	マジマ タケヒコ 間島 竹彦	マジマ タケヒコ 間島 竹彦		マジマ タケヒコ 間島 竹彦	
放射線治療科 (予約制)	午前	マツウラ マサナ/カミヌマ タクヤ 松浦 正名/神沼 拓也	カミヌマ タクヤ/ナカムラ ユウジ 神沼 拓也/中村 勇司	カミヌマ タクヤ/クワコ ケイコ 神沼 拓也/桑子 慧子	カミヌマ タクヤ/クワコ ケイコ 神沼 拓也/桑子 慧子	カミヌマ タクヤ/クワコ ケイコ 神沼 拓也/桑子 慧子
	午後	クワコ ケイコ 桑子 慧子	マツウラ マサナ/クワコ ケイコ 松浦 正名/桑子 慧子	ナカムラ ユウジ/マツモト エイミ 中村 勇司/松本 瑛美	マツウラ マサナ 松浦 正名	マツウラ マサナ 松浦 正名
	午前	ナカムラ ユウジ 中村 勇司				
麻酔科	午前		ウチハシ ヨシタカ 内橋 慶隆			ウチハシ ヨシタカ 内橋 慶隆
	午後			セキモト ケンイチ 関本 研一 (ペインクリニック外来)		

外来受付時間 8時30分～11時00分 注) 担当医変更の場合もございますので、予めご了承ください。

※眼科の月曜日診察は紹介状をお持ちの方とご予約されている方のみ受診できます。

※整形外科は初再診にかかわらず、原則完全予約制です。

※第1・3・5水曜の循環器内科は完全予約制です。

※原則、午後は予約診察のみとなりますが、★印の診察については受付時間は15:00までとなります。

※(予約)と記載がある場合は、予約患者さんのみの診察となります。

※再診予約の方については16:00まで再来受付機での受付が可能です。

※やむを得ない事情により突然の休診や診療医師変更もございます。ご了承願います。

◎予約変更について 受付時間: 平日13~17時 TEL.0279-26-3010 (予約専用)

TEL.0279-23-1010 (代表)

診療科	時間帯	月	火	水	木	金
消化器外科	午前	マキタ フジオ 時田 富士雄	ヨシナリ ダイスケ 吉成 大介	タナハシ ヨシフミ 棚橋 美文	マキタ フジオ 時田 富士雄	タナハシ ヨシフミ 棚橋 美文
	午後		イチオカ ケン 市岡 健	スケガワ シンサク ★助川 晋作 (肛門科・消化器外科) (第1, 3, 5週13:30~)	術前外来	
	午前		ヌマガ ユキ 沼賀 有紀		タカハシ ケンゴ 高橋 研吾	
	午後				術前外来	
呼吸器外科	午前	ヤマキ エイ 八巻 英		カワシマ オサム 川島 修		カワシマ オサム 川島 修
	午前			オノサト リョウイチ 小野里 良一		ヤマキ エイ/オノサト リョウイチ 八巻 英/小野里 良一
脳神経外科	午後			ヒラト マサブミ 平戸 政史 (予約)		シマウチ ヒロヤ 島内 寛也(群大) (14:00~)
	午前	ゴウダ ツカサ 合田 司	タカハシ アキオ 【予約制】高橋 章夫	ゴウダ ツカサ 合田 司	タカハシ アキオ 高橋 章夫	ゴウダ ツカサ 合田 司
	午後			ミヤギシマ タカアキ 宮城島 孝昭(群大)		イベ ヨウコ 伊部 洋子(群大)
	午前 午後 (予約)		ヒラト マサブミ 平戸 政史		ヒラト マサブミ 平戸 政史	
ニューロ モデュレーション外来	午後			★ニューロモデュレーション外来 14:00~		
整形外科 (予約制)	午前	フリタ トシロウ 割田 敏朗	ヨコヤマ ナオアキ 横山 尚明		カナザワ サエコ 金澤 紗恵子	
	午後			オカムラ コウイチ 岡邨 興一(群大) 【リウマチ専門外来】		ヨネモト ユキオ 米本 由木夫 (第2, 4, 5週)
	午前	カナザワ サエコ 金澤 紗恵子	術前外来 10時まで	イツカ ヨウイチ 飯塚 陽一	ヨコヤマ ナオアキ 横山 尚明	フリタ トシロウ 割田 敏朗
	午後	ハンドケア		イツカ ヨウイチ 飯塚 陽一		
泌尿器科	午前	タムラ ヨシミ 田村 芳美	タムラ ヨシミ 田村 芳美	インザキ マサノリ/ホリ ケイスケ 石崎 正徳/堀 慶典	タムラ ヨシミ 田村 芳美	ヨシハラ タダカズ 吉原 忠寿
	午後 (予約)	タムラ ヨシミ 田村 芳美	ヨシハラ タダカズ 吉原 忠寿		タムラ ヨシミ 田村 芳美	ヨシハラ タダカズ 吉原 忠寿
	午前	ホリ ケイスケ 堀 慶典	ヨシハラ タダカズ 吉原 忠寿	タムラ ヨシミ 田村 芳美	インザキ マサノリ 石崎 正徳	インザキ マサノリ 石崎 正徳
	午後 (予約)	ホリ ケイスケ 堀 慶典			インザキ マサノリ 石崎 正徳	タムラ ヨシミ 田村 芳美
	午前 11時迄				ヨシハラ タダカズ 吉原 忠寿	
耳鼻咽喉科	午前			オカモト アヤコ 岡本 彩子		オカモト アヤコ 岡本 彩子
皮膚科	午前	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美
	午前	キムラ ミノル 木村 成穂	キムラ ミノル 木村 成穂	キムラ ミノル 木村 成穂	キムラ ミノル 木村 成穂	キムラ ミノル 木村 成穂
甲状腺科	午前	ヨコタ トオル 横田 徹	ヨコエ タカオ 横江 隆夫	ヨコタ トオル 横田 徹		ヨコエ タカオ 横江 隆夫
	午後 (予約)			ヨコタ トオル 横田 徹		
乳腺科	午前	サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子	ヨコタ トオル 横田 徹	サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子		ヨコタ トオル 横田 徹
	午後 (予約)		ヨコタ トオル 横田 徹			ヨコタ トオル 横田 徹
乳腺・甲状腺科	午前		サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子	ヨコエ タカオ 横江 隆夫		
眼科	午前					
	午後 (予約)		グンダイシ 群大医師	グンダイシ 群大医師		
	午前	ニツタ ケイスケ 新田 啓介(群大)				
歯科口腔外科 (予約制)	午前 (初診)	クボタ フミタカ 久保田 文隆	クボタ フミタカ 久保田 文隆	クボタ フミタカ 久保田 文隆	クボタ フミタカ 久保田 文隆	クボタ フミタカ 久保田 文隆
	午後 (再診)	クボタ フミタカ 久保田 文隆	クボタ フミタカ 久保田 文隆	クボタ フミタカ 久保田 文隆	クボタ フミタカ 久保田 文隆	クボタ フミタカ 久保田 文隆

セカンドオピニオン担当医表 (令和6年4月1日現在)

科 別	予約時間	月	火	水	木	金
呼吸器内科 (肺腫瘍)	午後3時30分～	吉井 明弘	—	吉井 明弘	—	—
呼吸器外科	午前中	川島 修	—	—	—	—
血液内科	午後2時～	松本 守生	—	—	—	—
乳腺・甲状腺外科	午後2時30分～	—	—	横田 徹	—	—
消化器外科	午後	蒔田 富士雄	—	—	—	—
放射線科	午後3時～	—	中村 勇司	松浦 正名	—	—
緩和ケア科	午後	小林 剛	—	—	—	小林 剛
皮膚科	午後3時～	高橋 亜由美	—	—	—	—
泌尿器科	午後3時30分～	—	—	—	—	田村 芳美
脳神経外科	午後	—	—	宮城島 孝昭	—	—

※対象者：原則として患者さん本人、患者さんの同意を得た家族 費用：30分毎に5,500円

※お問い合わせ先：TEL0279-23-0626 地域医療連携室(直通)

患者さんの権利

1. 最善の医療サービスを受ける権利
2. 人格・人権を尊重される権利
3. 知る権利
4. 自己決定権
5. プライバシーを保護される権利

がん相談支援センター

- がんに関するご相談は「がん相談支援センター」でお受けします。
担当：ソーシャルワーカー
電話：0279-23-1010(代)
(受付時間は平日8:30～17:15です)
- メールによるご相談は、下記にて終日受け付けておりますが、回答は若干の日数を要する場合がございます。
E-mail：207-ShibukawaMC_mbx@mail.hosp.go.jp

看護の理念 患者さんの立場に立ち、心あたたかく、信頼に応える看護を提供します

看護の基本方針

1. 患者さんの尊厳と権利を尊重し、共に考える看護を実践します
2. 患者さんの気持ちに寄り添い、思いやりとまごころを込めた看護を実践します
3. 根拠に基づいた、安全で安楽な質の高い看護を実践します
4. 地域の人々と連携を図り、患者さんの生活の質の維持・向上に努めます

編集後記

この「No.113」から編集後記を担当することになりました。皆さまに最新情報を届けるように頑張りますのでご期待ください。さて、2024年度がスタートし、4月1日には新入職員を含めて95名が新たなメンバーとして加わりました。新院長からのメッセージにあるように、これまで以上に地域の皆さまに信頼される病院となるよう全職員で取り組んでまいります。何かお気づきのことがあれば、皆さまの声をお聞かせください。(T.S)



独立行政法人国立病院機構 **渋川医療センター**

〒377-0280 群馬県渋川市白井383番地 電話 0279-23-1010(代) FAX 0279-23-1011

【ホームページ】<https://shibukawa.hosp.go.jp>